SuperLite 1500 シリーズ

PlayStation

バトルすごろくハンター



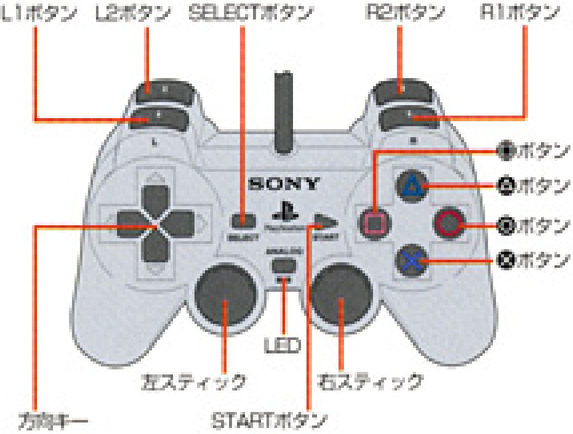
ボードゲーム

はじめに

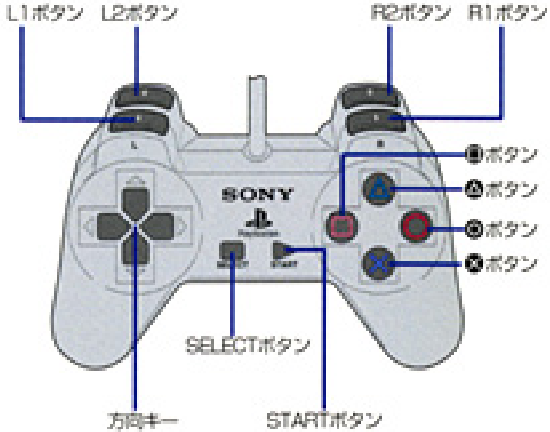
この度はプレイステーション用ソフトSuperLite 1500シリーズ「バトルすごろく　ハンター」をお買いあげいただき、誠にありがとうございます。ゲームを始める前に、この「解説書」をよくお読みいただき、正しい使用法でご愛用ください。なお、この「解説書」は大切に保管してください。

コントローラの使い方

アナログコントローラ



コントローラ



このゲームはアナログコントローラの振動のみに対応しており、アナログ入力は対応していません。

※左スティック、右スティックは使用しません。

※振動のON/OFFはオプションで設定できます。

※LEDの点灯・消灯に関わらず振動します。

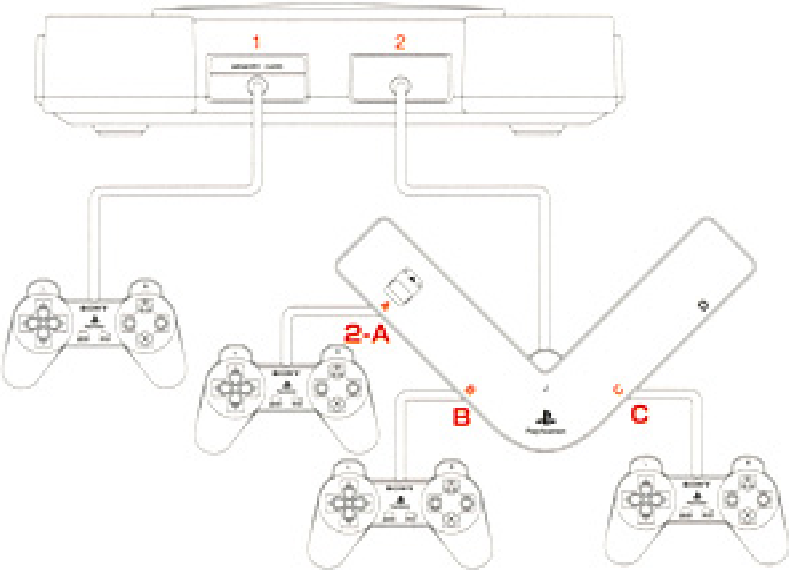
- 方向キー ……………………カーソルの移動などに使用します。
- ○ボタン ……………………コマンドの決定、メッセージ送りなどに使用します。
- ×ボタン ……………………コマンドのキャンセル、トップ項目に戻るときなどに使用します。
- △ボタン ……………………ウインドウの切り替えに使用します。
- STARTボタン ………使用コントローラとして設定します。
- SELECTボタン ………操作権の切り替えに使用します。

※L1ボタン・L2ボタン・R1ボタン・R2ボタン・□ボタン……………使用しません。

SLPM 86400

マルチタップを使用する場合

マルチタップ（別売）を使用する事で、３人以上のプレイヤーでも快適に遊ぶことができます。
マルチタップは下図のようにプレイステーション本体のコントローラ端子２に接続します。



マルチタップ使用上のご注意

マルチタップにコントローラなどを接続する場合、必ずマルチタップのコントローラ端子２－Aにコントローラなどを接続した上で、２－B，C，Dの各端子にコントローラなどを接続してください。

For Japan Only
プレイヤー 1~4人
メモリーカード 1ブロック
マルチタップ対応 1~4人
アナログコントローラ対応（振動のみ）

SLPM 86400

ゲームの始め方



プレイステーション本体に『ハンター』のDISCを正しくセットし、電源を入れて下さい。オートデモ終了後タイトル画面が表示されます（オートデモはSTARTボタンでスキップすることができます）。
タイトル画面でSTARTボタンを押すとゲームが始まります。
メモリーカードに保存してあるデータを使用する場合も、初めての時と同様にゲームを始めてください。

※メモリーカードは別売りです。メモリーカードがなくてもゲームはできますが、ゲーム途中のデータを保存することはできません。
※メモリーカードはメモリーカード差込口1,2ともに対応しています。メモリーカードはメモリーカード差込口に正しく接続してください。

ハンターの世界

いつかの未来、全盛を突き詰めた高度文明が滅びた。
その際、多くの技術者やデータが失われたことによって当時の最先端技術は失われた。

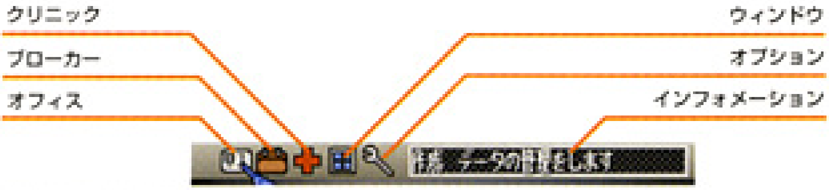
その“崩壊”から半世紀以上の時が過ぎ去った。

高度文明期の都市や研究施設跡は遺跡——“レリックス”と呼ばれるようになり、そこを探索して過去の物品を持ち帰ることを生業とする者達も少なからずいた。
そして依頼とあれば、危険なレリックスの探索をも引き受ける「何でも屋」も存在した。
人は彼らをこう呼んだ。
“ハンター”と…。

ネットワーク画面



ゲームを始めると、ネットワーク画面に移ります。
ネットワーク画面では、キャラクターを登録したり、アイテムの鑑定や売却、キャラクターの傷の治療やレベルアップ、プレイ環境の設定などを行います。
実行したいコマンドのアイコンに方向キー左右でカーソルを合わせて選択します。
アイコンの説明は、インフォメーションに表示されます。



オフィス

新規登録：新規に作成するキャラクターの名前を入力（最大７文字）したあと、４つの能力にポイントを振り分け、最後にキャラクターのグラフィックを選択して下さい。

> キャラクターの能力は「MV」「AT」「DF」「HP」の４種類があります。
> MV：移動力をあらわす能力です。３点の振り分けポイントにつき、１だけ上昇します。
> AT：攻撃力をあらわす能力です。振り分けたポイントがそのまま反映されます。
> DF：防御力をあらわす能力です。２点の振り分けポイントにつき、１だけ上昇します。
> HP：打たれ強さをあらわす能力です。１点の振り分けポイントにつき、３上昇します。

セーブ：操作権を持っているプレイヤーのキャラクター・データを、メモリーカードに保存します。
１ブロックに最大２０人までのキャラクターを保存できます。

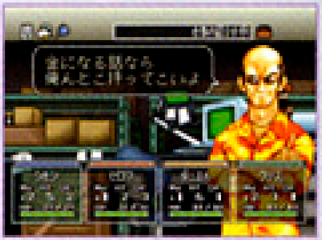
ロード：メモリーカードにセーブされているデータをロードします。操作権を持っているプレイヤーがすでにキャラクターを登録している場合や、同名キャラクターがすでに登録されている場合は、ロードすることができません。

ステータス：操作権を持っているプレイヤーのキャラクター・データを見ることができます。
方向キーの左右でウインドゥを、上下でアイテム・コレクションの項目を切り替えることができます。

退去：操作権を持っているプレイヤーのキャラクターを退去させます。
退去させる前にそのキャラクターのデータをセーブしておくことをお奨めします。

ブローカー

契約：ブローカーと契約を交わし、レリックスの探索に向かいます。
操作権を持っているプレイヤーのキャラクターだけでなく、登録されているキャラクターすべてがレリックスに向かいます。
登録キャラクターが４人未満の場合はコンピューターの操作するキャラクターが加わり、必ず４人のキャラクターが競う形式になります。
１人で契約したときは、何かイベントが発生することも…。



アイテム売却：レリックスで手に入れたアイテムを売却します。売値を吊り上げることもできますが、運が悪いと安く買いたたかれてしまいます。

アイテム鑑定：レリックスで手に入れたアイテムを鑑定してもらいます。アイテムの中には様々な効果をもつものもありますが、一度鑑定してもらうまではキャラクターに何の影響も及ぼしません。当然有料です。

クリニック

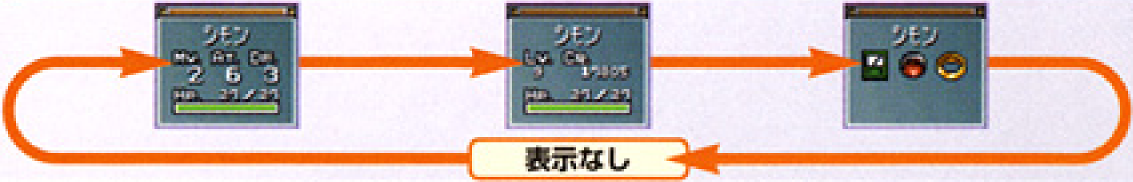
治療：レリックスの探索で減ってしまったＨＰ の最大値を回復してもらえますが、有料です。

レベルアップ：一定額のクレジットを払うことでキャラクターのレベルを上昇させることができます。ＨＰが１点増加するほか、１点の振り分けポイントを得ます。新規登録と同じ要領でポイントを振り分けて下さい。



ウィンドウ

ウィンドウの情報、表示なしを切り替えます。アイコンにカーソルを合わせていない時でも、△ボタンを押すことによってコマンドと同様にウィンドウを操作することができます。



オプション

コントローラ：使用するコントローラ、レリックスでのカーソルの移動タイプ、アナログコントローラの振動のオン／オフの設定などをおこないます。

サウンド：ステレオ／モノラルの切り替え、BGMやSEのオン／オフの設定などをおこないます。

壁紙：ネットワーク画面の壁紙を変更します。最初は5種類しかありませんが…。



レリックス画面



ブローカーで契約を交わしたときに表示される"ターゲットアイテム"を手に入れることが、レリックス探索の一番の目的です。
レリックスには8個のアイテムボックスが設置されており、その中のどれかにターゲットアイテムがあります。ほか7個の中にも何かしらのアイテムが入っています。
自分以外の3人のキャラクターは、一つしかないターゲットアイテムを手に入れようとするライバルとなります。彼らを出し抜くために知力・体力・時の運を駆使して探索に挑んでください。
4人のキャラクターの誰かがターゲットアイテムを持って"EXIT"に入ると、レリックスの探索は終了します。
レリックスでの行動は得点として換算され、最後に1～4位の順位がつきます。ターゲットアイテムを入手できなくても1位を狙うことはできますが、ターゲットアイテムを持っていた方が有利なのは確かです。

1.移動　2.攻撃　3.休息　4.ウィンドウ　5.オプション　6.インフォメーション　7.残りカード枚数　8.アイテムボックス　9.EXIT　10.モンスター

レリックスに入ったら、契約を交わしたキャラクターから順番に行動します。
自分の順番が回ってきたら、実行したいコマンドのアイコンに方向キー左右でカーソルを合わせて選択します。
アイコンの説明はインフォメーションに表示されます。

ONE POINTS!
ターゲットアイテムを持ってねぇときにEXITに入ると、レリックス内のどっかに転送されるぜ。近くにめぼしいモンがねぇときは、コレに賭けてみるのも戦術ってもんだぜ。





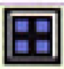
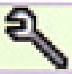
移動：サイコロの目にMVを足した距離までの間で移動します。周囲を囲まれて移動できるマスがない場合は選択できません。移動後の隣接マスに攻撃可能な対象がいた場合、「攻撃」を仕掛けることができます。



攻撃：対象を選んで戦闘を仕掛けます。隣接マスに攻撃できる相手がいない場合は選択できません。



休息：HPを少し回復してカードを2枚補充します。

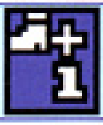



ウィンドウ／オプション：ネットワーク画面と同じですが壁紙の変更はできません。

キャラクターがダメージを受けるとHPが減っていきます。HPが0になると行動不能状態のままレリックス内のどこかに転送されます。次の自分の番が終了するとHPが回復して行動できるようになりますが、HPの最大値が今までの半分まで減ってしまっています。
✕ボタンを押している間、カーソルを自由に動かすことができます。✕ボタンを離すとキャラクターのところに戻りますが、移動先選択時に移動範囲内で離しても、キャラクターのところには戻りません。
キャラクターが「移動」すると、レリックスを徘徊するモンスターが出現する場合があります。モンスターは通常2体までしか出ませんが、カードの残りが0になると…？

カード

総計100枚のカードは、レリックスの探索において非常に重要な位置を占めるものです。カードをうまく使いこなせるかどうかが、探索の結果に反映するでしょう。カードには「青」「赤」「黄」「緑」の4種類があり、それぞれ色によって効果の性質が異なります。



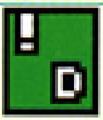
青のカードは「移動」に関係したカードです。
「移動」のときに使用した場合、[+1]～[+3]は数字の分だけ移動範囲が広くなり、[E]はEXITに転送されます。
戦闘で「逃走」を選んだとき／選ばれたときに使用した場合、[+1]～[+3]では数字の分だけ逃走の成功判定にボーナスがつき、[E]は100%逃走を成功／失敗させます。



赤のカードは「攻撃」に関係したカードです。
赤のカードは戦闘で「攻撃／反撃」を選んだときにしか使用できません。[+3]～[+9]のカードは数字の分だけATにボーナスが加わります。[S]はキャラクターのATと同じだけ、[C]は敵キャラクターのATと同じだけのボーナスが加わります。



黄のカードは「防御」に関係したカードです。
「移動」のときに使用した場合、[+3]～[+9]のカードは[数字×10]%のボーナスが、トラップを抜ける確率に加わります。もともとの確率がそれほど高くないので、カードによる影響は少なくありません。[D][A]は100%の確率でトラップを抜けることができます。
「戦闘」の時に使用した場合、[+3]～[+9]のカードは数字の分だけDFにボーナスが加わります。[D]はキャラクターの[DF×2]のボーナスが、[A]は相手の攻撃を完全に無効化します。



緑のカードはトラップを仕掛けるカードです。
「移動」のときに使用すると、今まで立っていたマスにトラップを仕掛けて移動します。
[D] HPにダメージを与えるトラップを仕掛けます。
[E]「EMPTY」のステータス異常を起こすトラップを仕掛けます。
[L]「LEG DAMAGE」のステータス異常を起こすトラップを仕掛けます。
[S]「STUN」のステータス異常を起こすトラップを仕掛けます。

※ トラップはキャラクターが仕掛けたものの他に、レリックスにあらかじめ仕掛けられているものがあります。

ONE POINTS!
トラップがあるマスに入ったときに、一瞬だけ頭のところに小さな「！」が表示されるんです。
このときにタイミング良く◎ボタンを押すと、１００％の確率でトラップを抜けられるんですよ。



バッドステータス

レリックスを探索していると、トラップや敵の攻撃によってステータス異常が生じる場合があります。



STUN：もうろう状態におちいり、一切の行動がとれなくなります。この間、DFは0になってしまいます。次の自分の番が終了すると回復します。



EMPTY：手持ちのカードがなくなります。次の自分の番が終了すると回復しますが、状態が回復するまではカードが補充されなくなります。



PANIC：混乱状態におちいり、プレイヤーのコントロール下から離れて行動します。次の自分の番が終了すると回復します。



LEG DAMAGE：MVが0になります。一度EXITに入るか、HPが0になるかして転送されない限り回復しません。

戦　闘

キャラクターが隣接するキャラクターに「戦闘」コマンドを実行した場合、またはその逆の場合、戦闘画面に切り替わります。
戦闘画面に入ったら、仕掛けられた側が行動を選択します。方向キーの左右で実行したいコマンドを選択します。
アイコンの説明はインフォメーションに表示されます。

反撃：相手の攻撃を受けた後、キャラクターが無事なら反撃に出ます。

防御：防御に徹することによって、ＤＦの値が２倍になります。

逃走：戦闘が始まる前に逃走を試みますが、失敗するとDFの値が0の状態で攻撃されてしまいます。
相手よりもMVが高いと成功しやすく、低いと失敗しやすくなります。

降伏：任意のアイテムを一つ差し出して降伏すると、戦闘を回避してレリックス内のどこかに転送されます。
アイテムを持っていないとき、相手がモンスターの時には降伏することができません。





戦闘でライバル・キャラクターのHPを0にすると、相手の持っているアイテムの内一つを任意に奪うことができます。
攻撃時にある条件がそろうと、追加効果として相手を「PANIC」状態にすることができます。モンスターの中にはそれ以外の追加効果を持っている場合も…

フラッグ

レリックス内には常に「青」「赤」「黄」「緑」それぞれ１本づつ、合計４本の旗があります。
旗を取ると得点に加点されるほか、それぞれの色に応じた特殊な効果を発動する場合があります。
その効果は「HPを回復」したり「バッドステータスを解消」したりと様々ですが、運が悪いとトラップが発動する場合もあります。

リザルト画面



ターゲットアイテムを持ったキャラクターがEXITに入り、レリックスの探索が終了すると、リザルト画面に入ります。ただしイベント発生時はリザルト画面には入りません。
リザルト画面では「レリックスとキャラクターのレベル差」「移動したマスの数」「攻撃で与えたダメージ」「フラグの本数」「アイテムの数」を得点として計算し、その合計値によってキャラクターに1～4位の順位をつけます。この得点の高さは、レリックスの探索によって得ることができるCRの量に正比例します。
◉ボタンかSTARTボタンを押すと、ネットワーク画面に戻ります。

コントローラを複数使った多人数プレイ

「バトルすごろくハンター」はコントローラを最大4つまで使って多人数プレイができます。オプション項目のコントローラ設定で各キャラクター（左から順に1P、2P…）をどのコントローラで操作するかを設定して下さい。以後、設定を変更するまでそのキャラクターは設定されたコントローラでしか操作できなくなります。

ネットワーク画面：

ネットワーク画面においては、操作権のあるキャラクターのウィンドウ上部のバーが点滅します。キャラクターを登録していない場合でも、カーソルの色によって1P～4Pの区別を付けることができます。
SELECTボタンを押すと1P（青）→2P（赤）→3P（黄）→4P（緑）という順に操作権が移ります。2人以上のキャラクターを登録する場合も同様に、操作権を移動させてから2人目以降のキャラクターを登録して下さい。
STARTボタンを押すことによって、そのとき操作権のあるキャラクターの使用コントローラを、そのコントローラに設定することができます。
上記の操作は、操作権に関係なくすべてのコントローラにおいて行えます。

レリックス画面：

レリックス画面では「1Pの番が終了すると2Pへ…」といった具合に、順番に操作権が移っていきます。自分の番が来たときのみ、コントローラを操作してください。

戦闘画面：

戦闘画面においても、操作権があるときのみコントローラの入力を受け付けるようになっています。

使用上のご注意

●このディスクは家庭用ビデオゲーム・コンピュータ"PlayStation"専用のソフトです。他の機種でお使いになると、機器等の故障の原因や耳等の身体に悪い影響を与える場合がありますので絶対におやめください。●このディスクは NTSC J マークあるいは FOR SALE AND USE IN JAPAN ONLY の表記のある日本国内仕様の"PlayStation"にのみ対応しています。海外仕様の"PlayStation"では使用できません。●「解説書」および"PlayStation"本体の「取扱説明書」「安全のために」をよくお読みの上、正しい使用方法でご愛用ください。●このディスクを"PlayStation"本体にセットする場合は、必ずレーベル面（タイトル等が印刷されている面）を上にしてください。また、中央部分を軽く押し込み、ディスクを安定させてください。●プレイ終了後"PlayStation"本体からディスクを取り出す場合は、本体のオープンボタンを押し、ディスクの回転が完全に止まったのを確認してから行ってください。回転中のディスクに触れると、けがをしたりディスクを傷つけたり本体の故障の原因になりますので、絶対におやめください。●ディスクは両面とも、指紋、汚れ、傷等をつけないように取り扱ってください。またシール等を貼付したり、鉛筆、ペン等で文字や絵を書かないでください。●ディスクが汚れた時はメガネふきのような柔らかい布で、内周から外周に向かって放射状に軽く拭き取ってください。その時、レコード用クリーナーや溶剤等は使用しないでください。●ひび割れや変形したディスク、あるいは接着剤等で補修されたディスクは誤作動の原因になりますので絶対に使用しないでください。●直射日光のあたる場所、暖房機器の近く等高温の所には保管しないでください。また、湿気の多い所も避けてください。●ケースやディスクの上に、重いものを置いたり落としたりすると、破損しけがをすることがありますので絶対におやめください。●プレイ終了後はディスクをケースに戻し、幼児の手の届かない場所に保管してください。●お客様の誤ったお取り扱いにより生じたキズ、破損等に関しては補償いたしかねますので、あらかじめご了承ください。●"PlayStation"本体をスクリーン投影方式のテレビ（プロジェクション・テレビ）には絶対接続しないでください。残像光量による画面焼けが生じることがあります。●ソフトによってはメモリーカードが必要な場合があります。「解説書」で確認してください。

健康上のご注意

●プレイする時は健康のため、1時間ごとに約15分の休憩を取ってください。●疲れている時や睡眠不足の時はプレイを避けてください。●プレイする時は部屋を明るくし、なるべくテレビ画面から離れてください。●ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返すテレビ画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失等の症状を起こす人がいます。こうした経験のある方は、事前に必ず医師と相談してください。プレイ中の画面を見ていてこのような症状や、めまい・吐き気・疲労感・乗り物酔いに似た症状等を感じた場合は、すぐにプレイを中止し、医師の診察を受けてください。